

令和2年、今年はどうな年でしたか？

今年の漢字に、「密」が選ばれました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために発信された3密(密閉・密集・密接)が大きく関係していることは明らかですね。床の張替えが終わったばかりの清水寺本堂舞台で大型の和紙に力強く「密」を揮毫(きごう: 毛筆で言葉や文章を書くこと)した森清範貫主は、「密の文字は、心のつながりも表す。新型コロナウイルスの感染拡大で国民や医療従事者が苦労している中、日本中が努力してこの状況に向き合っていることをありがたいと思いながら書いた」と話していました。ちなみに、今年の流行語大賞も新型コロナウイルスの感染拡大防止に関連して「3密」でした。今後も、新型コロナウイルスの感染拡大防止に関して一人一人の心掛けだけでなく生活様式を具体的に考えながら行動していくことが続きそうな状況であり、年末年始の生活の仕方も去年とは違ってくると思います。



左の文字は今年6月に学校が再開した時に、ソーシャルディスタンスを意識しようと校舎内に掲示されていたものです。これは、「Stay Home with newspaper」と題して岐阜新聞の紙面に掲載されていたもので、自粛の辛さや先の見えない不安の中で明るい気持ちにさせてくれると話題になりました。年が明けても、校外校内を問わずに大治中学校の生徒としての誇りを持ち、心をひとつにして生活する生徒が集まる大治中学校でありたいと思います。それではまた、1月に元気な姿で会いましょう。

人権・道徳講演会

12月8日(火)に全国ICTカウンセラー協会代表理事の安川雅史さんをお迎えし「スマートフォンやインターネットの利用における情報モラル」と題してご講演いただきました。不用意にTikTok・Twitter・YouTubeへ動画を投稿することにより、その後の人生を狂わせてしまった例や投稿する内容によって人を傷つけてしまう例を具体的にお話していただきました。また、途中で生徒の皆さんが1日にどれくらいの時間をスマホアプリやゲームに使っているかを挙手する場面がありましたが、1日に2時間以上利用している生徒が約4分の1いました。帰宅後や休日に自分の時間をどう使うかは皆さん次第かもしれませんが、学習時間や睡眠時間を削っての使用となれば、本末転倒のことです。もう一度保護者の方と利用の約束を確かめてほしいと思います。



大治中学校の生徒が対外試合でも活躍中

11月中旬から、新型コロナウイルス感染予防対策を講じながらも各部活動の対外活動が行われています。どの学校も部活動の活動制限があるために思うように練習時間をとることができていませんでした。そんな状況の中でも大治中学校の各部活動が次の大会に向けて勝ち上がるなどよい成果を上げています。この先も短い練習時間の中での活動となりますが、活動できることに感謝しながら一つ一つ積み上げていくことを大切にしていってほしいと思います。



今後の主な予定

1月	7日(木)	第3学期始業式(給食なし)
	8日(金)	給食室工事のため弁当 引き落とし日
		実力テスト(全学年)
12日(月)		給食室工事のため弁当
13日(水)		給食開始 生徒議会
15日(金)		集金日
18日(月)		後期第2回テスト(3年) 入学説明会
19日(火)		後期第2回テスト(3年)
20日(水)		私立・専修推薦願書提出
25日(月)		生徒集会 委員会 私立・専修一般願書提出
26日(火)・27日(水)・28日(木)		3年三者懇談
27日(水)		私立・専修推薦入試
2月	1日(月) 2日(火)・3日(水)	私立・専修一般入試